

# 魚臭の除去試験

## § 試験材料の作成

太巻毛糸 3g を 16cm の長さに束ねたものを、魚肉を摺りつぶしたものにアルコールを加え、抽出した液に浸漬し充分含浸した毛糸試料を、乾燥させ試料とした。

## § 試験液

- (1) カリ石鹼 5% 液
- (2) 流動パラフィン(40S) 36% 乳化液
- (3) イソパラフィン(0号ソルベントL) 36% 乳化液
- (4) 流動パラフィン(40S) 36% + リモネン 5% 乳化液
- (5) リモネン 5% 乳化液
- (6) リモネン 10% 乳化液
- (7) リモネン 20% 乳化液
- (8) リモネン 30% 乳化液
- (9) クリーナーL(リモネン 36%)
- (10) ウォーレスハンドクリーナー(リモネン 42%)

注 以上乳化液の製造は全て同一、同量の界面活性剤を使用した。

## § 試験方法

試験試料を各液にて押し洗い(15回)したのち、水洗乾燥し残臭を調べる。

## § 試験結果

	魚 臭
(1)	殆ど変わらない
(2)	やや弱くなる
(3)	〃
(4)	〃
(5)	〃
(6)	弱くなる
(7)	更に弱くなるがまだ匂う
(8)	〃
(9)	殆ど無臭
(10)	殆ど無臭

## § 考 察

洗浄操作し水洗乾燥工程中に、束ねた部分より浸み出る魚臭が少量あるため完全に無臭にならない。

リモネンの濃度は20%以上が適当と思はれる。